



令和5年度 金津中学校スクールプラン

学校の姿

金津中学校が目指すもの

生徒の姿

生徒と教師がいきいきと学び合う学校

- 生徒たちは、持っている潜在的な力を洗練させつつ、自主的に様々な活動に取り組み、社会で通用する「生きる力」をつけていく。
- 教員自らも、教育者としての強い使命感と責任感に裏付けされたそれぞれの力を発揮し、生徒たちと共に生き生きと職務に励む。
- あわら市にある学校として、人・もの・文化等とのつながりを大事にするとともに、地域の教育力を教育活動に取り入れていく。

『平和で民主的な社会の形成者』として 必要な資質を備えた心身ともに健康な生徒

- 多様な可能性を持ち、成熟社会において新たな価値を創造できる。
- 一人一人が互いの異なる背景を尊重し、それぞれが多様な経験を重ねながら、様々な得意分野の能力を伸ばしている。
- 苦手な分野を克服しながら、社会で生きていくために必要となる力をバランスよく身に付けている。

努 力 事 項

たくましい実力（自立）

- ◎問題解決力の醸成
 - ・iPadを活用し、課題設定から結論、協働による理論の深化を図る探究活動の推進
- ◎中高連携クラスのカリキュラムの充実
 - ・本校の探究活動モデルクラスに位置付ける
- ◎基礎学力の定着
 - ・「指導と評価」を整理し、具体に取り組む
- ◎自立に向けたコミュニケーション力の育成
 - ・iPadの活用とクリティカルシンキングの推進
- ◎読書習慣の向上
 - ・読解力の向上
- ◎健康と安全を意識した生活習慣の定着
 - ・集団とのかかわりの中で、健康と安全を意識した行動意欲を育む

明朗な和合 うるわしい秩序（協働）

- ◎自治力・貢献心の育成
 - ・成果を伴う生徒会・学級活動の推進
- ◎基本的な生活習慣の確立
 - ・自ら考え行動するための生活ルールづくり
 - ・「意味」を考え自律し行動する習慣
- ◎人権教育（心の教育）の深化
 - ・命や心に焦点を当てた人としての根本を探る教育の推進
- ◎特別支援教育の充実
 - ・多様性を育てるインクルーシブ教育の推進
- ◎楽しい学校の創造
 - ・生徒が主体の行事の充実

地域を担う人材の育成（貢献）

- ◎地域と連携したあわら考幸学の推進
 - ・あわら市の自然や歴史、伝統文化について考える活動
 - ・地域人材との意見交換や指導助言を受ける機会の充実
 - ・ふるさとあわら市に貢献しようとする意欲の醸成
- ◎積極的な情報の発信
 - ・教育活動の日常的公開、教育情報の発信

評価の視点

「魅力ある学校づくり」の各問いを指標として、それぞれを肯定する生徒の割合

ア:学校が楽しい 100% イ:みんなで何かをするのは楽しい 95%以上 ウ:授業に主体的に取り組んでいる 95%以上 エ:授業が良くわかる 90%以上

(健全な教育活動を行うための取組) ○超勤60h以上0人 ○年次休暇の取得14日以上